様式第３号

# 事務事業評価表（内部管理事務等）

| 評価対象年度 | 平成 28 年度 |
|---|---|
| １次評価日（主幹等） | 29 年 3 月 29 日 |
| ２次評価日（課長等） | 29 年 3 月 31 日 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ 事業名 | 農業委員会事務 | | | コード | 24101 |
| ２ 担当部課 | 部等 | | 課等 | 農業委員会事務局 | 作成者 降旗　弘幸 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ３ 事業概要 | 目的体系 | 基本目標 | 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち | |
| | | 政　策 | 産業の振興 | 施　策 農林漁業の振興 |
| | 予算科目 | 農業委員会費 | 業務委託 | なし（直営） |
| | 実施義務 | あり（義務的・標準的事業） | 国県補助 | なし |
| | 根拠法令 | 農地法、農業委員会等に関する法律 | | |

## ●事業の実施内容（DO）

### ４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

| | | |
|---|---|---|
| 事業の概要（簡潔に） | | 農地の権利移動及び転用許可等に関する事業のほか、遊休農地対策業務等を行った。 |
| 目的 | 対象者 | 農地所有者及び耕作者等 |
| | 意　図 | 優良農地を確保し効率化を推進する。 |

### ５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

〇農地法に基づく許可関係事務を行った。（農地権利移転４件、農地転用６４件）
〇農地利用状況調査及び意向調査の実施等により利用状況及び農業者の意向等を把握した。
〇３専門部会のうち、農産物振興対策部会は、獣害対策に有効なアマワラビの栽培、普及を図り、農業組織育成部会は、担い手組織を強化するとともに意見交換会を通じて要望を把握したほか、耕作放棄地対策部会では、貸したい農地と耕作希望者をマッチングする相談会などを開催した。
〇農業委員会法の改正に伴い新制度に向け様々な観点から検討を行い、市長に対して提言を行った。

| | |
|---|---|
| 前年度の課題への対応 | 国、県の指導等に従いながら、他市町村の動向及び本市の実情等を勘案して適切な対応を行った。 |

### ６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

| 区　分 | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度（予算） |
|---|---|---|---|---|---|
| ① 直接事業費 | | 11,163,971 | 11,246,734 | 11,828,223 | 10,411,000 |
| 経常経費 | | 11,163,971 | 11,246,734 | 11,828,223 | 10,411,000 |
| 臨時的経費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ＊臨時的経費の説明 | | | | | |
| ② 人件費 | | 24,000,000 | 24,000,000 | 24,000,000 | 24,000,000 |
| 正規職員の人数（人） | | 3 | 3 | 3 | 3.00 |
| ③ 合計コスト（①＋②） | | 35,163,971 | 35,246,734 | 35,828,223 | 34,411,000 |
| 前年度比 | | | 100.2% | 101.6% | 96.0% |
| 財源内訳 | 一般財源 | 32,046,885 | 33,072,004 | 33,350,723 | 32,601,000 |
| | 特定財源 | 3,117,086 | 2,174,730 | 2,477,500 | 1,810,000 |
| ＊特定財源の説明 | | 農業委員会交付金等 | | | |
| ④ コストに関する補足説明 | | | | | |

### イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

| 負担金補助金 | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度（予算） |
|---|---|---|---|---|---|
| 諏訪地区農業委員会協議会負担金 | 件数 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 金額 | 311,000 | 302,000 | 302,000 | 311,000 |
| 長野県19市農業委員会協議会負担金 | 件数 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 金額 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 会議等出席負担金 | 件数 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 金額 | 70,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 |
| | 件数 | | | | |
| | 金額 | | | | |
| | 件数 | | | | |
| | 金額 | | | | |
| ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合 | 合計金額 | 391,000 | 372,000 | 372,000 | 381,000 |
| | 割合 | 3.50% | 3.31% | 3.15% | 3.66% |

## ●改善の内容（ACTION）

### 7　具体的な課題と改善

| | |
|---|---|
| 課題 | （事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること）<br>新制度への移行に伴って委員数を大幅な減としたため、担任業務の効率的な執行が求められている。 |
| 改善方法 | （上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容）<br>地理情報システムなど最近技術革新が著しいテクノロジーの活用等を検討する。 |
| 改善開始時期 | 平成29年4月 |

## ●次年度の計画（PLAN）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 8　次年度の方針 | 継続して実施 | 9　施策評価による29年度の優先度<br>*H27年度施策評価表より転記すること | B |